

# 3 次元球面から 2 次元球面へのホップ写像

## 1

### 1.1 3 次元球面の中の 2 次元トーラス

$$S^3 = \{(z^1, z^2) \in \mathbb{C}^2 \mid |z^1|^2 + |z^2|^2 = 1\}$$

を, あえて

$$S^3 = \left\{ \left( \cos\left(\frac{\xi}{2}\right)e^{i\theta_1}, \sin\left(\frac{\xi}{2}\right)e^{i\theta_2} \right) \in \mathbb{C}^2 \mid 0 \leq \frac{\xi}{2} \leq \frac{\pi}{2}, \theta_1, \theta_2 \in \mathbb{S}^1 \right\}$$

と表す.

$$T_{\frac{\xi}{2}} := \left\{ \left( \cos\left(\frac{\xi}{2}\right)e^{i\theta_1}, \sin\left(\frac{\xi}{2}\right)e^{i\theta_2} \right) \in \mathbb{C}^2 \mid \theta_1, \theta_2 \in \mathbb{S}^1 \right\}$$

と定めると, これは  $T^2 = S^1 \times S^1$  と微分同相である. (ただし,  $\xi = 0, \pi$  の時は, 退化して  $S^1$  と微分同相である.)

### 1.2 $S^3$ の $U(1)$ による軌道空間

あたりまえだが,  $U(1) = \{a \in \mathbb{C} \mid |a| = 1\}$  である.

右作用:  $S^3 \times U(1) \rightarrow S^3$  を

$$((z^1, z^2), a) \mapsto (z^1 a, z^2 a)$$

により定める.

**命題 1.1.**  $(z^1, z^2), (w^1, w^2)$  が同じ軌道上にある.  $\Leftrightarrow \frac{z^1}{z^2} = \frac{w^1}{w^2} \in \hat{\mathbb{C}}$ .

(但し,  $\hat{\mathbb{C}} = \mathbb{C} \cup \{\infty\}$  であり,  $z^2 = 0$  のときは  $z^1/z^2 = \infty$  であると定める.)

証明. 明らかである. □

つまり, 軌道全体と  $\hat{\mathbb{C}}$  が全単射である.

$$\mathcal{P}: S^3 \rightarrow S^2 = S^3/U(1); (z^1, z^2) \mapsto \hat{\rho}_1\left(\frac{z^1}{z^2}\right)$$

と定める. (但し,  $\hat{\rho}_1 : \hat{\mathbb{C}} \rightarrow S^2$  は立体射影.)  
これをホップ写像という.